

【 第24回 世界学生選手権 】

2018年7月30日～5日

開催国：クロアチア・都市：リエカ

試合結果報告 8 月 1 日 (水)

JPN(日本)	VS	ROU(ルーマニア)
10	前半	15
15	後半	14
	第一延長	
	第二延長	
25	合計	29

個人得点

No.	名 前	前半	後半	合 計
1	中村 匠	-	-	
2	田中 圭	0	1	1
3	田中 大介	1	1	2
4	水町 孝太郎	2	1	3
5	瀧澤 尚也	0	0	0
6	山口 勇樹	0	2	2
7	牧野 イサム	2	0	2
9	庄子 直志	0	0	0
10	川島 悠太郎	2	2	4
11	堀 広輝	1	3	4
12	岡本 大亮	-	-	
13	小澤 基	0	0	0
14	後藤 悟	0	2	2
15	北詰 明未	2	3	5
	合計	10	15	25

戦評

グループステージ2戦目は、前回大会王者のルーマニアとの対戦。日本の攻撃からスタートし、出だしのOFから開始10分過ぎまで再三にわたりノーマークの場面を作るものの、今大会ナンバーワンGKであろうNo.1イオヌツに幾度となく阻止され、ルーマニアのペースで試合は進んで行き、18分過ぎには5-10と5点ビハインドとなる。日本は、20分過ぎから牧野、北詰を中心に得点を重ねて応戦するが、点差を縮めることができず、10-15で前半を終える。

後半に入り、川島のサイドが決まり、DFからリズムを取り速攻につなげたいところだったが、ルーマニアのPVNo.13ロタル・アドリアンの高さを活かしたプレーに苦しめられ、追いかける展開が続く。15分過ぎに日本はDFシステムを変えて、試合の流れを変えようと試みるも大きく状況を変えるには至らなかった。20分過ぎに山口の気迫溢れるプレーでこの試合で初めての連続得点を挙げ、田中(圭)も続き3連取するが、直後にNo.13ロタル・アドリアンにこの試合15点目となるポストを決められてしまう。残り3分を切って堀の連続得点が決まるが、25-29で敗戦となった。

明日のポーランド戦、明後日の韓国戦とグループステージ突破をかけた大事な試合となるが、一喜一憂せず、まずは明日のポーランドに向け準備して行きたい。

報告記入者：

豊田 賢治